

## 令和5年第1回 府中市地域公共交通協議会会議録（要旨）

開催日時 令和5年8月30日（水） 午後2時から午後3時10分まで

開催場所 府中駅北第二庁舎3階会議室

出席委員等 18名（名簿順）

森本章倫委員、岡村敏之委員、倉科大地委員（代理：田草川氏）、  
濁澤雅委員（代理：乾氏）、岩澤貴顕委員、早田俊介委員、古谷弘文委員、  
平野景一委員、鎌塚俊充委員（代理：関口氏）、鈴木淳委員（代理：染谷氏）、  
武山信幸委員、犬竹幹人委員、小町篠委員、野田和彦委員、河井文委員、  
北村のぞみ委員、林田あゆみ委員、松村秀行委員

欠席委員 2名（名簿順）

小宅肇委員、堀木智浩委員

事務局

高野律雄市長（途中退出）、高橋都市整備部次長、  
松本計画課交通企画担当主幹、小林計画課長、國分計画課長補佐、  
山下部計画課交通企画担当主査、小野崎計画課主任、荒井計画課事務職員

傍聴者 1名

議事次第

- 1 開会
- 2 諮問事項について
- 3 議題
  - 報告事項
    - 府中市地域公共交通計画の策定について
  - 審議事項
    - ア 事業者部会の設置について
    - イ 評価指標の進捗管理について
    - ウ 令和6年度の事業について
    - エ 府中市地域公共交通ネットワーク再編方針（案）について
- 4 その他
- 5 閉会

## 会議概要

### ○事務局

それでは定刻でございますので、開会に先立ちまして、事務局からご連絡いたします。

本日はオンラインによる出席も可能としております。オンラインでご出席の方は、議事の進行の際は、原則としてマイクはミュートにさせていただき、ご発言の際は、手を上げるボタンを押してからご発言くださるようお願いいたします。

それでははじめに、府中市長の高野律雄よりご挨拶申し上げます。

### ○事務局（府中市長）

皆様、こんにちは。府中市長の高野律雄でございます。

委員の皆様におかれましては、日ごろより市政の各般にわたりご理解とご協力をいただいておりますことに、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

委員の皆様にご審議いただきました府中市地域公共交通計画につきましては、パブリック・コメント手続等を行い、本年7月に策定することができました。これもひとえに、本計画の策定にお力添えをいただきました、委員の皆様のおかげでございます。改めまして、心から感謝を申し上げます。

引き続き、後ほど諮問いたします「府中市地域公共交通ネットワーク再編計画の策定」をはじめとした本計画の推進につきまして、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、委員皆様の一層のご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

### ○事務局

それでは、本日の資料の確認をお願いします。

（資料確認）

### ○事務局

続きまして、業務担当の変更や人事異動により、一部の委員に変更がありましたので、お手元の委員名簿をご覧ください。新たに、東日本旅客鉄道株式会社の倉科（くらしな）様、京王電鉄株式会社の濁澤（にごりさわ）様、国土交通省関東運輸局東京運輸支局の鎌塚（かまづか）様、東京都都市整備局の武山（たけやま）様、東京都建設局の犬竹（いぬたけ）様について、本日付で委員として委嘱

をさせていただきました。なお、委嘱状については、大変恐縮ではございますが、机上配布に代えさせていただきます。それでは、新たに委員となられた方々から自己紹介をお願いいたします。

(新任委員自己紹介)

○事務局

なお、本日は、地域公共交通ネットワーク再編計画に係る委託事業者の(株)建設技術研究所のスタッフも本会議に同席させていただきますので、ご了承願います。

また、議事録作成のため、本会議の録音や記録用の写真撮影をさせていただきますので、併せてご了承願います。

以降の議事進行につきましては、会長である森本委員にお願いしたいと思えます。それでは、森本会長よろしくをお願いいたします。

○会長

ただいまから、令和5年度第1回 府中市地域公共交通協議会を、開会いたします。

まず、本日の委員の出席状況について、事務局から報告をお願いします。

(小宅委員、堀木委員の欠席並びに、倉科委員の代理として東日本旅客鉄道株式会社八王子支社の田草川氏、篠田委員の代理として京王電鉄株式会社の乾氏、鎌塚委員の代理として国土交通省関東運輸局東京運輸支局の関口氏が出席する旨及び、鈴木委員の代理として国土交通省関東運輸局東京運輸支局の染谷氏がオンラインで、武山委員がオンラインで出席する旨報告)

会長

つづきまして、傍聴者の有無について事務局から報告をお願いします。

○事務局

(傍聴希望者が1名いることを報告)

○会長

傍聴希望者がおりますので、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(傍聴者入室)

○会長

それでは、事前にお配りした次第に従いまして議事を進めます。  
次第2の「諮問事項」についてです。事務局よりお願いします。

○事務局

それでは、高野市長から森本会長に諮問書を伝達させていただきます。

(諮問書の伝達)

○事務局

ありがとうございました。

なお、高野市長は、公務のためここで退席をさせていただきますので、ご了承いただきたいと存じます。

(市長退出)

○会長

それでは、議題に移らせていただきます。

次第3の「報告事項」、「府中市地域公共交通計画の策定について」、事務局より説明をお願いします。

○事務局

(報告事項について説明)

会長

説明が終わりました。ご質問やご意見はありますか。

(発言なし)

○会長

それでは、報告事項について了承としてよろしいでしょうか。

(異議なし)

○会長

つづいて、次第3「 審議事項」の「ア 事業者部会の設置について」です。  
事務局より説明をお願いします。

○事務局

(資料1、資料2に基づき説明)

会長

説明が終わりました。ご質問やご意見はありますか。

○委員

部会委員名簿(案)に小宅委員の名前が記載されていますが問題ないでしょうか。

○事務局

東京ハイヤータクシー協会から後任の委員が選出されていないため、現時点で委嘱している委員を記載しています。部会の開催までには新たな委員名で記入する予定です。

○会長

ほかにご質問やご意見等はないでしょうか。

それでは、ないようですので、審議事項アについて了承とさせていただいてよろしいでしょうか。

(異議なし)

○会長

つづいて、次第3「 審議事項」の「イ 評価指標の進捗管理について」および、「ウ 令和6年度の事業について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局

(資料3に基づき説明)

会長

説明が終わりました。ご質問やご意見はありますか。

○委員

説明を聞いて、評価対象期間外のためすべてA評価になっていることは理解しましたが、総括表に評価区分の説明がないため、事前確認時に疑問に思いました。初見でも理解できるように、資料公表時には説明を書いたほうが親切だと思います。

○事務局

ご指摘のとおりですので、資料公表時に修正します。

○委員

総括表2ページ評価指標の「市内の主要拠点」とはなにを指すのでしょうか。

○事務局

計画書冊子の52ページにおいて、「主要拠点（駅を除く）とは、府中市都市計画マスタープランにおける広域医療拠点、文化スポーツ拠点、にぎわい活力拠点をいいます」と記載しています。初見の方にも理解できるよう、資料にも記載するなど修正を検討します。

○会長

計画書と対比すると理解できるようになっていますが、資料のみでは理解しにくい箇所があるようです。記載する情報量には限界があると思いますが、事務局で改善を検討してください。

○委員

個票4 - - や6 - - において、重点事業として「ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します」と記載されていますが、計画書では、「市民協働の観点を取り入れた移動手段を検討する」というオブラートに包んだ表現になっていたと思います。ボランティア輸送についてここで明記してよいのでしょうか。

○事務局

計画書84ページの事業16においても、「ボランティア輸送など」と例示の記載はしています。現時点で事業内容が具体的に定まっていない場合は、基本的には計画書の記載を踏襲しています。

○会長

首都圏では、利用者がコロナ前比2割減程度から戻っていない傾向と比べると、本市では比較的回復基調が確認できます。

コロナ前からの傾向として、オンライン化やEコマースの普及により、外出率は下がっています。計画目標としては現状と同程度の外出率を維持することになっていますが、現状を維持するためには、てこ入れが必要で、実質的には外出率を向上していく必要があります。

○委員

計画目標5 - 1 鉄道駅におけるバリアフリー設備等の整備数について、令和11年度までに13施設が目標となっていますが、中間年度に記載されている数値の考え方を確認させてください。

○事務局

令和3年度は競艇場前駅における内方線付き点状ブロックの設置であり、令和5年度に2増えているのは、西府駅のホームドア整備の計画があるためです。なお、令和7年度以降は未定のため、仮の数値として、設置要望箇所を含めた13か所の目標値に向けて均等に増加させています。

○委員

バリアフリー設備については事業者ごとに整備計画があるため、適宜調整をお願いします。

○会長

事業者も整備計画を市に共有して、バランスがとれるように進めてください。また、内容が多岐にわたりますが、協力して進めていただきたいと思います。

○会長

ほかにご質問やご意見等はないでしょうか。

それでは、資料公表時に修正を反映することを前提に、審議事項イおよびウについて了承としてよろしいでしょうか。

(異議なし)

○会長

つづいて、「審議事項」の「エ 府中市地域公共交通ネットワーク再編方針(案)について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局

(資料4に基づき説明)

○会長

説明が終わりました。ご質問やご意見はありますか。

○会長

再編方針案は原案の段階と理解してよいでしょうか。それとも、ある程度方向性が固まっているものでしょうか。

○事務局

本日の議論を踏まえて修正することは可能です。

○会長

今回ご意見をいただきつつ、次回の協議会でも再度審議するのでしょうか。

○事務局

再編の内容については、本日いただいたご意見を踏まえて早々に決定し、具体的な再編案の検討に入りたいと考えています。再編方針案の内容の決定については、可能であれば、会長・副会長に相談のうえ決定し、各委員には後日報告とし、9月中には再編方針の内容を確定したいと考えています。

○会長

参考資料のスケジュールを見ると、次回の11月28日の協議会で、再編対象路線を決定する予定となっています。タイトなスケジュールになりますが、ご意見等はいかがでしょう。

○会長

本方針案は、現状のネットワークに軽微な修正をして、全体の効率性の向上を図るという趣旨だと理解していますが、例えば新たな移動手段の検討に関する方針9を見ると、「市の財政負担が増加しない範囲で、補完的な手段として適切だと認められる」との条件があり、これでは実際には導入できないように思いま



すが、よいのでしょうか。

○事務局

本市の場合は、既存のネットワークがかなり充実しているため、まずは既存の事業者に対応していただきながら、再編を検討していくということが前提にあります。

一方で、あくまで例ですが、コミュニティバスを廃止してデマンド交通に代替するような場合には、コミュニティバスの運行に要していた財政負担から増加しないように新たな移動手段を検討しなければ、計画目標の達成に至らないと考えており、このような観点から一定の制限をかけているのが方針9となっています。

○会長

重点事業として、事業17「MaaS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究」とありますが、これらに手を付けるのであれば、財政負担が増加しない範囲という文言だけでも外しておかないと、新しいことは検討できません。

○委員

バスドライバー不足や燃料費高騰が全国的に話題になっていますが、これらも市の財政負担を増加させる要因になるのではないのでしょうか。

○事務局

ドライバー不足の問題や、2024年から業界の超過勤務に関する規制が厳しくなることもあり、人手不足が深刻になってくる状況は認識しています。これらの課題に対する新たな財政負担が生じる可能性はあると考えていますが、地域公共交通計画を策定するなかで、コミュニティバスの財政負担が増加していることを課題として挙げており、このような課題を解決することが計画の目標の一つであるため、現時点では、財政負担が増加しない範囲という文言を入れています。

ただし、MaaS や自動運転などは新たな財政負担なしでは検討できないということはご指摘のとおりであり、協議会の意見としてこの一文を削除したほうがよいとのことであれば、検討の幅が広がると思います。

○委員

乗務員不足は業界全体として非常に深刻です。現在1,600人程度の乗務員

がいますが、10年後にこの人数が維持できると考えるのは楽観的過ぎると思っています。方針1に「サービス水準を維持する」との記載がありますが、乗務員が減少すれば運行本数も減少するため、維持するということはかなり大変だと考えています。

府中市の財政に対する考え方はわかりませんが、コミュニティバスへの財政投入のように毎年持続するものと、新たな移動手段の実証実験など一定の期間を区切って検証するものとは投資の仕方が異なります。「財政負担が増加しない範囲で」という文言について、毎年持続する財政負担が増加するのは厳しいと思いますが、目的をもって限定的に新たな財政投入をすることはあり得るのではないのでしょうか。

#### ○会長

極めて短期的なネットワーク再編のための方針であり、5～10年先を見越した方針とはなっていないように思います。適宜見直しながらも長期的な再編に向けた方針にするのであれば、より柔軟な文言にしておいたほうが応用がきくのではないのでしょうか。

#### ○副会長

方針9について、どのくらいのスパンで考えるかによりますが、新たな移動手段は何らかの条件を設定して検討することになると思います。財政負担や利用者数の目標値を設定し検討するであるとか、導入条件について検討するというように、検討の入口となる条件を整理するという書き方はあるかと思いました。

#### ○事務局

ご指摘のとおり、再編方針の内容は、直近の再編に絡むものとして設定していますが、短期的に実施した再編がすべてうまくいくとは限らないため、方針10で再編の内容は適宜見直しを行う旨を記載しています。

トレードオフの関係として、市の財政負担が増加しないということと、新たな移動手段の検討が両立しえないということも承知しており、他の重点事業として施策8の事業17「MssS、自動運転、新たな移動手段等に関する調査研究」がありますので、これらがうまくかみ合い、なおかつ再編の検討に過剰な制限がかからないように調整したいと思いますが、具体的な記載をどうするかは検討します。

#### ○委員

コミュニティバスの導入にあたって、交通弱者の移動手段を確保するという

ことが大きな目標としてあったと思います。

過去の検討のなかで、中心部に帰ってくるのではなく、周囲の駅へのアクセスを確保するような路線の検討ができないかという議論はあったと思いますが、高齢者の乗り換えストレスを考慮して、中心部への接続を確保してほしいという意見もあったと思います。乗り換えストレスをどのように解消するのかということも合わせて、路線の変更を考えないといけないと思うので、「接続点での乗り換えストレスを軽減する方策を検討しつつ路線を検討します」など、何らかの配慮がないと理解を得づらいのではないかと思います。

もう一点、方針6に「利便性の向上を検討する」との記載があり、利便性の向上というと始発終発の延長や運行間隔の拡大といったイメージをしていますが、財政負担を減らすという方向性とは両立しないので、利便性の向上とはどのような姿を目指しているのか疑問に感じました。

#### ○事務局

1点目の乗り換えストレスについてはご指摘のとおりですが、資料4-2の裏面に記載の他の重点事業として、事業5「駅間における接続性向上の検討」などがありますので、これらを合わせて検討することでご理解を得ていく必要があると考えています。

地域公共交通計画の検討のなかでも、日常的な買い物は最寄り駅、日用品以外の買い物は市中心部や他市に向かう傾向が確認されていますので、少なくとも日常的な買い物については、最寄り駅に接続することで利便性の向上を検討する必要があると考えています。

加えて、利便性の向上については、始発終発の延長や運行間隔の拡大についても可能であれば検討する必要があると考えており、回転数を増やして収支率を向上することや、ニーズに合わせて便数を調整することも考えられますが、これらは運行事業者との兼ね合いがあるため、調整可能な範囲で検討するという趣旨で記載しています。

利便性の向上など改善される部分がないと、ご理解いただけない再編路線も出てくる可能性がありますので、運行事業者の協力をいただきながら検討したいと考えております。

#### ○会長

ほかにご質問やご意見等はないでしょうか。

#### ○会長

まとめますと、再編方針の内容は概ね問題ありませんが、文言については本日

の意見を踏まえて事務局で一部修正を検討してください。もう一度協議会を開催する時間はないため、私と事務局で修正のうえ、方針案にしたいと思いますが、そのようなまとめ方でよろしいでしょうか。

(異議なし)

○会長

それでは、一部修正を前提に了承いただいたということで進めていきたいと思えます。

つづきまして、次第4「その他」でございます。事務局より説明をお願いします。

○事務局

今後のスケジュールについて、令和5年度においては、本日8月30日の第1回協議会に続いて、11月28日の午前に第2回協議会を開催し、再編対象路線の決定や再編対象地域の課題決定等についてお諮りする予定のほか、3月26日の午前に第3回協議会を開催し、再編対象地域意見交換会の実施方法等についてお諮りする予定です。事業者部会については、10月に第1回、2月に第2回を予定しています。なお、正式な開催予定通知は別途お送りします。

参考資料の裏面には令和6年度以降の現時点のスケジュールを記載していますので、後ほどご覧ください。

○会長

かなりタイトなスケジュールで再編計画を策定することになりますので、部会の皆様には尽力していただくことになるほか、本日ご参集の皆様にもご協力いただく必要があります。再編はそれほど簡単にいかないと思っていますので、ご協力のほどよろしくをお願いします。

○副会長

大変ですが一緒に頑張っていきましょう。

○会長

以上を持ちまして、本日の府中市地域公共交通協議会を閉会といたします。円滑なご審議にご協力いただきましてありがとうございました。

以上